

熊本・千葉に思いを馳せて

「思いを馳せる」とは遠く離れた場所や人に心を向けて想像を巡らせるという意味で、今ここでは起こっていないことに思いを寄せて、想像することです。7月28日に熊本で大きな地震がありました。また、8月13日には千葉で豪雨が発生し多くの方が被災され尊い命を落とされた方もおられました。命を落とされた方々、怪我をされた方々、被災され酷暑の中での避難生活を余儀なくされている方々に思いを馳せる夏休みとなりました。昨日から始まった2学期、私たちにできることは熊本・千葉で被災された方々に思いを馳せ、不自由なく送ることのできている日々の暮らしに感謝することが大事です。そしてお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに怪我をされた方々の回復と被災された方々、熊本・千葉が1日も早く復旧、復興することを願うことです。そして、願いや祈りは叶うことを信じることです。

実りの秋・実らせる秋

実りの秋とは春に植えたお米が秋に黄金色の稲穂をつけ収穫の時を迎えることを意味します。農家の方は田植えをして終わりではなく秋になるまでに丹精込めて稲を育てます。その過程はみなさんが1学期と暑い夏休みを乗り越えた頑張りを、2学期に実らせる、そんな姿に似ているような気がします。しかし、今までの頑張りが「実る」のではなく「実らせる」ことが大事です。そのためには昨日から始まった2学期をどのように過ごすかにかかっています。一日一日を大切にしていま、この瞬間に全力を出すことです。2学期は全力疾走で進んでいきます。12月の終業式を迎えたとき、後悔しないように今から決意を新たにしてください。裏面に「未来予想図」を掲載していますのでしっかり記入して実行に移してください。また、2学期は文化祭、大阪プロレス東生野中学校大会、芸術鑑賞なども予定されています。特に文化祭では一人一人みなさんの個性を発揮してください。活躍を期待します。

夏休み明けの9月は心がしんどくなる時期です。「なにかしんどいな。」と思ったら感じたら信頼できる大人に相談してください。お家の人、担任の先生、学年の先生はじめ教職員、校長室を訪ねてくれてもいいですよ。スクールカウンセラーの先生もおられます。しんどいことを一人で抱え込まないでください。

部活動の報告は13号で紹介します。

校長 角田眞章

みらいよそうず きにゆうようし
「未来予想図」記入用紙

がつ みらいよそうず
9月の未来予想図※9月末どんな自分になりたいですか。そのための毎日の目標は？

がつ みらいよそうず
10月の未来予想図※10月末どんな自分になりたいですか。そのための毎日の目標は？

がつ みらいよそうず
11月の未来予想図※11月末どんな自分になりたいですか。そのための毎日の目標は？

がつ みらいよそうず
12月未来予想図※12月末どんな自分になりたいですか。そのための毎日の目標は？